

# 第20回日本臨床細胞学会秋期大会(1981年)

Since 1956

1981年11月27日～28日 浜松市民会館・浜松市児童会館・養神館 (静岡県)



学会長 山田 喬

## 学会トピックス

会長講演	膀胱腫瘍の臨床病理	山田 喬 先生
特別講演	細胞核内でのクロマチンの存在状態	大場義樹 先生
シンポジウム1-a	卵巣腫瘍の細胞診	司会:山辺 徹 先生, 牛島 宥 先生
シンポジウム1-b	早期(治癒)肺癌の細胞診	司会:澤田勤也 先生, 坪井栄孝 先生
ワークショップ1-a	肝・胆・膵の総合的細胞診断プラン	司会:信田重光 先生, 武内俊彦 先生
ワークショップ1-b	IUDおよび投与ホルモンの細胞形態に与える影響	司会:石束嘉男 先生, 石浜淳美 先生
ワークショップ1-c	子宮頸部1a期癌の細胞診	司会:栗原操寿 先生, 川島吉良 先生
ワークショップ2-a	早期食道癌の細胞診	司会:飯塚紀文 先生, 原島三郎 先生
ワークショップ2-b	中枢神経系の細胞診	司会:高橋正宣 先生, 入 久己 先生
ワークショップ2-c	甲状腺癌および乳腺癌領域における判定困難な細胞像	司会:庵原昭一 先生 矢谷隆一 先生
教育研究部会・教育講演	細胞の形態的所見と診断的意義	森脇昭介 先生
教育研究部会・教育シンポジウム	呼吸器科領域における検体処理をめぐる諸問題	司会:小林康夫 先生



## 1981年、こんなことがありました

細胞診指導医数 354名  
細胞検査士数 1,557名

- ・ 8月 第4回細胞検査士教育セミナーが開催される(世話人 坂井義太郎,M.D, 上井良夫,M.D, 東京).
- ・ 12月 第14回細胞検査士資格認定試験が実施される.
- ・ 12月 がんが国民死亡順位の一位となる.

- ・ 9月 日本電気と新日本電気, 国産初の10万円を切るパソコンPC-6001を発表.
- ・ 10月 福井謙一, ノーベル化学賞受賞.
- ・ 10月 写真週刊誌『FOCUS』創刊.

# 第21回日本臨床細胞学会秋期大会(1982年)

Since 1956

1982年11月10日～11日 京王プラザホテル (東京都)



学会長 早田義博

## 学会トピックス

会長講演	肺癌診断の進歩	早田義博 先生
招請講演	癌細胞の細胞化学	Torbjorn Caspersson 先生
特別講演	酵素抗体法の細胞診への応用	川生 明 先生
シンポジウム	癌細胞の機能と形態	座長: 天神美夫 先生, 榎木 勇 先生
シンポジウム	癌集団検診における細胞診の現状と将来	司会: 大塚俊通 先生, 栗原操寿 先生
シンポジウム	各種臓器の穿刺吸引細胞診	司会: 坂井 義太郎 先生, 沢田勤也 先生
教育研究部会・特別講演	放射線による細胞変化	岩田正晴 先生
教育研究部会・教育シンポジウム	今後の癌検診と細胞診断システム - 特に老人保健法案に関連して -	司会: 野田 起一郎 先生, 平田守男 先生



宇津木氏



1978年頃 東京医科大学病院 中検細胞診



## 1982年、こんなことがありました

細胞診指導医数 395名  
細胞検査士数 1,829名

- ・ 8月 老人保健法公布。
- ・ 8月 第5回細胞検査士教育セミナーが開催される(実施委員長 野田起一郎, 大阪)。
- ・ 11月 日本臨床衛生検査技師会が提出した法改正案(細胞診業務)に関して日本臨床細胞学会と日本臨床衛生検査技師会との間で意見交換が行われる(京王プラザホテル, 東京)。
- ・ 12月 老人保健事業第1次5ヵ年計画としてのがん検診(胃がん, 子宮頸がん)が策定され, 子宮がん検診の1千万人実施目標が示される。
- ・ 12月 第15回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 11月 上越新幹線の大宮 新潟間, 開業。
- ・ 11月 この前半年に川崎病が大流行, 東日本中心に一万二千余人と原因究明委員会報告。
- ・ 12月 電電公社, 初のカード式公衆電話を設置。

写真提供: 東京医科大学病院 三宅真司氏  
宇津木 道弘氏

# 第22回日本臨床細胞学会秋期大会(1983年)

1983年11月10日～11日 長崎市民会館 (長崎県)

Since 1956

## 学会トピックス



学会長 山邊 徹

会長講演 子宮頸部扁平上皮癌のWHO分類に関する細胞診の意義

記念講演 Papanicolaou 博士生誕100年祭に列席して

特別講演 白血病細胞の病理 - とくにATL(成人T細胞白血病)細胞を中心に -

シンポジウム 肺癌の各組織型における細胞診の問題点

シンポジウム 境界病変(腺上皮および移行上皮)の細胞診

教育研究部会・教育講演 粘液・脂肪染色が果す病理・細胞学的役割

教育研究部会・教育シンポジウム 特殊染色の技術上および判定上の問題点

- 粘液染色および脂肪染色について -

山邊 徹 先生

増淵一正 先生

市丸道人 先生

司会:松田 実,松尾 武 先生

司会:天神美夫 先生

桂 栄孝 先生

司会:谷本一夫,五反田 照三 先生



学会会場



症例展示会場



会場受付



教育シンポジウム



会長講演 山邊先生



竹田氏 西氏 平田氏 山邊先生



栗原先生 東岩井先生

上坊先生 天神先生

## 1983年、こんなことがありました

細胞診指導医数 450名

細胞検査士数 2,067名

- ・ 8月 第6回細胞検査士教育セミナーが開催される(実施委員長 坂井義太郎, 神奈川).
- ・ 11月 細胞検査士資格更新に関するアンケートが実施される.
- ・ 12月 第16回細胞検査士資格認定試験が実施される.

- ・ 7月 任天堂「ファミリーコンピュータ」発売.
- ・ 9月 大韓航空機, サハリン上陸で「領空侵犯」としてソ連戦闘機により撃墜(乗客乗員269人全員死亡).
- ・ 10月 三宅島雄山大噴火. 溶出流で阿古地区大被害, 島外へ疎開.

写真提供: 山邊 徹先生



# 第23回日本臨床細胞学会秋期大会(1984年)

Since 1956

1984年 11月 21日 ~ 22日 郡山市民文化センター (福島県)



学会長 坪井栄孝

## 学会トピックス

会長講演	経気管支的末梢病巣擦過法	坪井栄孝 先生
特別講演	リンパ節の反応性病変における細胞病理学	若狭治毅 先生
シンポジウム	肺大細胞癌の細胞像と臨床像	司会: 田嶋基男 先生, 松田 実 先生
シンポジウム	子宮頸部境界病変における異型細胞出現の推移	司会: 栗原操寿 先生, 東岩井 久 先生
シンポジウム	子宮体癌と細胞診	司会: 鈴木忠雄 先生, 野田 起一郎 先生



シンポジウムの1コマ



上段 標本鏡検室  
下段 機器展示会場



示説発表



学会場の風景

細胞診指導医数 513名  
細胞検査士数 2,258名

## 1984年、こんなことがありました

- ・ 9月 第8回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 坂井義太郎 神奈川)
- ・ 11月 新指導医試験制度が実施される。(名古屋)
- ・ 12月 第17回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 9月 かい人21面相 森永製菓に脅迫状。
- ・ 11月 写真週刊誌『フライデー』創刊号発売。

写真提供: 坪井病院 原田仁稔氏  
NTT西日本病院 阿倉 薫氏

# 第24回日本臨床細胞学会秋期大会(1985年)

1985年 11月 21日 ~ 11月22日 東京都国立教育会館 / 電ヶ関東京会館 (東京都)

Since 1956



学会長 石束嘉男

## 学会トピックス

会長講演	細胞学的に見た腫瘍とホルモンの相関	石束嘉男 先生
特別講演	肝実質細胞の増殖と分化の制御機構:細胞表面調節因子(CSM)と血小板由来の肝細胞増殖因子(HGF)の発見	中村敏一 先生
特別講演	急性白血病のFAB病型分類と多施設共同研究における診断一致率	天木一太 先生
招請講演	Carcinoma of the Uterine Cervix and Human Papilloma virus Infection	Leopold G.Koss 先生



G.Koss先生



石束先生 G.Koss先生 高橋先生



石束先生 G.Koss先生

## 1985年、こんなことがありました

細胞診指導医数 593名  
細胞検査士数 2,457名

写真提供:石束嘉男先生

厚生中央病院 戸田せつ子氏

- ・ 7月 細胞診スクリーナー養成講習会が一日の時間を延長し,2週間コースとして再出発する。
- ・ 8月 第9回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 松田 実 大阪)
- ・ 9月 第10回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 坂井義太郎 神奈川)
- ・ 10月 初代細胞検査士会会長 浦部幹雄 逝去。(享年58歳)
- ・ 11月 指導医の業務について,施行細則が一部改訂される。  
指導医資格更新細則:資格取得後4年毎に,業務内容を記載して資格更新の申請をする。
- ・ 12月 第18回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 7月 京都市,古都保存協力税実施,寺院の拝観停止相次ぐ。
- ・ 8月 日航機が群馬県御巢鷹山山中に墜落,坂本九を含む520人死亡,奇蹟的に4人生存。
- ・ 8月 初の日本人宇宙飛行士に内藤千秋ら3人決定。
- ・ 8月 中曽根首相,戦後首相として靖国神社初の公式参拝。
- ・ 9月 ロス疑惑の三浦和義,殺人未遂容疑で逮捕。
- ・ 9月 奈良県斑鳩町の藤ノ木古墳から石室と家形石棺発掘。
- ・ 11月 プロ野球ドラフト会議で桑田は巨人,清原は西武が交渉獲得。

# 第25回日本臨床細胞学会秋期大会(1986年)

Since 1956

1986年 11月 20日 ~ 21日 千葉県文化会館 / 千葉市民会館 (千葉県)



学会長 田中 昇

## 学会トピックス

会長講演 細胞診断自動化の新しい試み

田中 昇 先生

特別講演 DNAプローブとDNA診断

神田尚俊 先生

シンポジウム STDの細胞診

司会:高橋正宣 先生, 武田 敏 先生

シンポジウム 未分化癌の細胞診

司会:山田 喬 先生, 松田 実 先生



平田氏 田中先生ご夫妻 福間先生 上野氏  
山内先生 澤田先生 池田氏



田中先生ご夫妻 澤田先生 福間先生

田中 昇先生 ゴールドブラッド賞受賞 ベルギーにて

細胞診指導医数 683名

細胞検査士数 2,692名

## 1986年、こんなことがありました

- ・ 7月 第12回細胞検査士ワークショップが開催される。(実施委員長 西谷 巖 岩手)
- ・ 8月 第11回細胞検査士教育セミナーが実施される。(実施委員長 坂井義太郎 神奈川)
- ・ 8月 第12回細胞検査士教育セミナーが実施される。(実施委員長 松田 実 大阪)
- ・ 11月 山岸紀美江NHKラジオで細胞検査士の仕事を紹介する。
- ・ 12月 19回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 7月 第3次中曽根内閣成立。
- ・ 9月 社会党委員長に土井たか子選出,初の女性党首誕生。
- ・ 11月 伊豆大島三原山大噴火,全島民約一万人に避難命令。
- ・ 11月 マイク・タイソン,最年少のヘビー級王座に。

写真提供: 上野哲夫氏



# 第26回日本臨床細胞学会秋期大会(1987年)

1987年 10月 5日～6日 札幌市教育文化会館 / 北海道厚生年金会館 (北海道)

Since 1956



学会長 橋本正淑

## 学会トピックス

会長講演	細胞診と超微形態学	橋本正淑 先生
外人招請講演	Intraoperative cytology in gynecologic disease	Steven G. Silverberg 先生
教育講演	細胞骨格について	森 道夫 先生
要望講演	老健法第二次五ヵ年計画における細胞診の役割	天神美夫 先生



細胞診指導医数 773名  
細胞検査士数 2,912名

## 1987年、こんなことがありました

- ・ 8月 第12回細胞診断学セミナーが開催される。(実施委員長 長谷川壽彦 東京)
- ・ 8月 第13回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 杉浦 甫 福岡)
- ・ 8月 第14回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 坂井 義太郎 神奈川)
- ・ 11月 第14回細胞検査士ワークショップが開催される。(実施委員長 藤原 篤 広島)
- ・ 11月 日本臨床細胞学会名誉会長、元同学会長石川正臣逝去(享年96歳)。
- ・ 12月 第20回細胞検査士資格認定試験が実施される。
- ・ 7月 石原裕次郎死去。
- ・ 9月 天皇陛下、腸の通過障害のため手術。
- ・ 10月 マサチューセッツ工科大学利根川進教授、ノーベル医学・生理学賞受賞。
- ・ 11月 巨人・江川卓投手、引退。
- ・ 12月 INF(中距離核戦力)全廃条約に米ソが調印。

# 第27回日本臨床細胞学会秋期大会(1988年)

1988年 11月 17日～18日 広島厚生年金会館 (広島県)

Since 1956



学会長 藤原 篤

## 学会トピックス

会長講演	卵巣中間群腫瘍の細胞診所見について	藤原 篤 先生
特別講演	子宮頸部病変のレーザー療法における細胞診の意義	植木 實 先生
特別講演	胸腹水細胞診による推定病変とその限界	柴田偉雄 先生
特別講演	肝,胆,脾の穿刺吸引細胞診による鑑別診断	飯塚保夫 先生
教育講演	細胞診と組織診の不一致例の検討	野田 定 先生
教育講演	呼吸器疾患の細胞診と推定病変	
	-末梢気管支由来の良性異型細胞像-	澤田勤也 先生



藤原先生



懇親会風景



学会運営スタッフ

## 1988年、こんなことがありました

細胞診指導医数 899名

細胞検査士数 3,119名

- ・ 7月 呼吸器細胞診講習会(実施委員長 松田 実 大阪)
- ・ 8月 第20回細胞検査士資格認定試験が実施される。
- ・ 8月 第13回細胞診断学セミナーが開催される。(実施委員長 長谷川 壽彦 東京)
- ・ 8月 第15回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 石岡国春 宮城)
- ・ 8月 第16回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 松田 実 大阪)
- ・ 9月 15th International Tutorial on Clinical Cytologyが開催される。
- ・ 10月 第15回ウイーン国際細胞学研修会。
- ・ 11月 新指導医試験制度が実施される。(名古屋)
- ・ 12月 16回細胞検査士ワークショップが実施される。(実施委員長 岡田慶夫 京都)
- ・ 12月 日本細胞診断学協会が設立される。
- ・ 12月 第21回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 7月 海上自衛隊潜水艦「なだしお」と遊漁船「第一富士丸」東京湾の浦賀水道で衝突、遊漁船乗客ら30人死亡。
- ・ 9月 ソウル五輪開幕。鈴木大地、金メダル。
- ・ 10月 ベトナムのベトちゃん、ドクちゃんの分離手術成功。
- ・ 12月 JR総武線・東中野駅で電車追突事故、2人死亡、115人負傷。消費税3%成立。

写真提供: 呉共済病院 青木 潤氏



# 第28回日本臨床細胞学会秋期大会(1989年)

1989年 11月 16日～17日 神奈川県立県民ホール / 横浜産貿ホール (神奈川県)

Since 1956



学会長 鈴木忠雄

## 学会トピックス

会長講演	子宮体癌の病巣と細胞診をめぐって	鈴木忠雄 先生
招請講演	細胞培養から癌診断法の開発への試みへ	野澤志朗 先生
特別講演	小児腫瘍の特異性について	清水興一 先生
特別講演	婦人科領域における老化と細胞診	山内一弘 先生
特別講演	泌尿器系悪性腫瘍の組織学的特徴と細胞診	山田 喬 先生



岡島先生 鈴木先生ご夫妻



鈴木会長



## 1989年、こんなことがありました

細胞診指導医数 1,005名

細胞検査士数 3,457名

- ・ 7月 第18回細胞検査士ワークショップが実施される。(実施委員長 橋本正淑 札幌)
- ・ 8月 細胞診スクリーナー養成講習会、夜間6週間コース新設される。(東京のみ)
- ・ 8月 第14回細胞診断学セミナーが開催される。(実施委員長 柴田偉雄 東京)
- ・ 8月 第17回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 鈴木忠雄 神奈川)
- ・ 8月 第18回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 松田 実 大阪)
- ・ 9月 呼吸器細胞診講習会が実施される。(実施委員長 澤田勤也 東京)
- ・ 10月 日本臨床細胞学会名誉会長、元同学会長代行水野潤二逝去。(享年84歳)
- ・ 11月 新指導医試験制度が実施される。(名古屋)
- ・ 11月 First Meeting of the European Society for Analytical Cellular Pathology(ドイツ)
- ・ 12月 第22回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- ・ 8月 海部内閣成立。
- ・ 8月 連続少女誘拐殺人犯「宮崎勤」逮捕
- ・ 8月 天皇の次男礼宮と学習院大学大学院生川島紀子さん婚約発表。
- ・ 8月 「幕張メッセ」オープン。
- ・ 9月 横綱千代の富士に国民栄誉賞。
- ・ 11月 ベルリンの壁崩壊。
- ・ 11月 横浜の坂本弁護士一家失踪事件。

写真提供: 東海大学医学部附属病院 伊藤 仁氏

# 第29回日本臨床細胞学会秋期大会(1990年)

1990年 11月 8日～9日 サウスタワーホテル大阪 (大阪府)

Since 1956

## 学会トピックス



学会長 松田 実

会長講演	肺癌集検における喀痰細胞診の精度	松田 実 先生
特別講演	サイトカインの分子生物学と医学	岸本忠三 先生
特別講演	癌遺伝子研究の形態学的診断への応用	前田 盛 先生
要望講演	各種治療効果と細胞診	池田正典 先生
要望講演	肺癌の細胞形態像と予後	
	-核DNA量およびras癌遺伝子発現と関連して-	宮本 宏 先生



第11回International Congress of Cytology (Melbourne)  
講演中の松田先生



第9回International Congress of Cytology  
座長時の写真



第9回International Congress of Cytology (Brussels)



第一回日独細胞診会議にて



細胞診研修生に囲まれて



学会スタッフと共に

## 1990年、こんなことがありました

**細胞診指導医数 1,101名**  
**細胞検査士数 3,666名**

- 7月 東京都健康推進財団多摩がん検診センターに細胞診スクリーナー養成講座が開設される。(東京都がん検診センターより移管)
- 8月 第15回細胞診断学セミナーが開催される。(実施委員長 柴田偉雄)
- 8月 第19回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 上井良夫 東京)
- 8月 第20回細胞検査士教育セミナーが開催される。(実施委員長 柴田偉雄 愛知)
- 8月 呼吸器細胞診断学講習会が開催される。(実施委員長 澤田勤也 東京)
- 8月 第20回細胞検査士ワークショップが開催される。(実施委員長 武田鉄太郎 宮城)
- 12月 第23回細胞検査士資格認定試験が実施される。

- 8月 イラク軍 クウェート侵攻、湾岸危機高まる。
- 9月 かい人21面相、森永製菓に脅迫状。
- 10月 統一ドイツ誕生。
- 11月 天皇・即位の礼。
- 11月 長崎県雲仙普賢岳が200年ぶりに噴火。
- 12月 日本人初の宇宙飛行士、秋山豊寛(TBS記者)ソ連のソユーズTM11号で宇宙へ(9日間)。

写真提供: 大阪成人病センター 南雲サチ子氏  
NTT西日本大阪病院 阿倉 薫氏